

指定管理者総合評価シート

施設名	守谷市中央公民館		
指定管理者	アクティオ・守谷市シルバー人材センター共同事業体		
指定期間	平成27年度 ～ 平成31年度	2	年目
施設所管課	教育委員会生涯学習課		

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	B
	人員体制	仕様書等に従った人員（人数、有資格者）を配置しているか	B	B
		スタッフのシフトは適正であるか（管理部門）	B	B
		スタッフのシフトは適正であるか（現場）	B	B
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	B	B
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B
	法令遵守	関係法令等の規定を遵守し、適正な管理を行っているか	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A
		避難経路は適切に確保されているか	A	A
		消防機器の点検は定期的に実施されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられているか	B	B
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A
		協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	B	B
【総括 I】	実施体制に関する評価	B		
指定管理者の自己評価	安全点検や不審者対策等ある程度評価できるが、細かい点でまだまだ不安があり、4館足並みそろえた体制づくりに力を入れる必要がある。			
施設所管課の評価	実施体制は良好であるが、マニュアル以外の部分で起きた突発的な事案（設備の誤作動等）には、利用者の不安解消につなげる手法や対応が必要である。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
Ⅱ サービスの内容や水準に関する評価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	B	B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
	利用案内 利用状況	利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	B	B
		施設の利用者数は市の期待（または事業計画書に定めた目標）に沿っているか	B	B
	事業の実施	利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	B	B
		事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	B	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	B	B
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	B	B
	環境への配慮	参加促進への取組を積極的に実施しているか	B	B
		省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか（節電、グリーン製品購入等）	B	B
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
		苦情や要望等に対する処理体制は整えられているか	A	A
	利用者の意見の反映	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させる仕組みはあるか	A	A
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
		台帳等の記録により備品が適切に保管されているか	A	A
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
	【総括Ⅱ】	サービス等の内容や水準に関する評価	B	
	指定管理者の自己評価	毎朝の清掃（玄関・舞台・外）等大体はできているが、さらにお客さんに満足していただけるための対策を考え、実行していく必要がある。 事業の実施計画もさらに綿密なものにしなければならない。		
施設所管課の評価	利用者の要望を取り入れながら、公共性や公益性を保ち利用者に公平平等に管理運営し、仲間作りを中心とした多種多様な講座の実施など市民の生涯学習の推進に貢献した。 ホームページの情報を充実させる必要がある。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
Ⅲ 収支等に関する評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	B	B
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	B	B
	経費削減	経費削減に向けた取組を積極的に実施したか	B	B
	【総括Ⅲ】	収支等に関する評価	B	
指定管理者の自己評価	適正に管理及び処理を行っている。			
施設所管課の評価	適切な経理処理は行われているが、事業費となる講座に係る経費が、予算の範囲を上回っている。 市民のニーズに合わせた時宜にかなった講座設定に必要な予算設定と計画的な講座開設及び予算執行に努める必要がある。			

Ⅳ	【総合評価】	I～Ⅲの総括による総合評価	B
---	--------	---------------	---